

一般質問通告表

令和4年第4回始良市議会定例会（11月25日）

<p>3. 国生 卓</p>	<p>1. 旧蒲生町戦没記念碑群について</p>	<p>蒲生地区八幡神社敷地内に有る戦没者記念碑群は、関ヶ原の合戦以降の戦争・戦没に関するもので、国家の発展を願う旧蒲生町の有志の方々に参戦記念と英霊を慰める目的で建立されたものです。</p> <p>記念碑についてこれまで遺族会を中心に慰霊碑の周辺を除草などして維持管理を行ってきたが、近年高齢化し維持・管理が厳しいとのことである。</p> <p>そこで、以下について問う。</p> <p>(1) 蒲生地区内で唯一無二の存在と云われる記念碑群を後世に広く継承し保護及び保存する観点から遺族会で維持・管理しているが、市として社会福祉課にボランティア活動支援事業があるが、遺族会と課題について協議する考えはないか問う。</p> <p>(2) 郷土史に関する教育の面から教育委員会として慰霊碑について、どのような考えを持っているのか示せ。</p>	<p>市長 教育長</p>
	<p>2. 管理者不明橋（勝手橋）について</p>	<p>管理者不明橋（勝手橋）とは国や自治体ではなく、地域の住民が自前で作った橋であり、今に至っては、管理者不明の橋となっている。</p> <p>8月25日の南日本新聞の記事では、「鹿児島県が、県内で400か所以上確認されている管理者不明の橋の対応に苦慮している。中には、住民らが無許可で設置し利用してきた通路目的の橋もある。老朽化により事故につながる懸念があるが、記録がないため管理者の特定が難航し、点検や補修は進んでいない。」</p>	<p>市長</p>

	<p>3. 過疎地域公共交通計画について</p>	<p>とのことである。</p> <p>そこで以下について問う。</p> <p>(1) 2015年10月に、国土交通省から「橋の管理者の把握に努めるよう」都道府県に通達があり、県が調査した結果、現在、始良市内の県管理河川に10本の管理者不明橋があることを把握しているとのこと。そこで、市管理河川にかかる管理者不明橋の調査状況と現状について問う。</p> <p>(2) 管理者不明橋は、河川管理上支障となる可能性もあり、また老朽化により事故につながる懸念もあるが、市としてどのような対策を図っているのか問う。</p> <p>現在、蒲生地区の公共交通は、スクールタクシーと予約型乗合タクシーがあり、一部、中山間地域限定の送迎交通手段である。</p> <p>また、巡回バスは、週のうち2回の運行路線が多く、利用できる日が限定され、運転免許証返納者や交通弱者にとっては、突発的事由により移動するためにはタクシーの利用しかない。</p> <p>しかし、蒲生地区にはタクシーの営業所がない。タクシーの営業所は、加治木・始良地区にあり、配車拠点が遠隔で、回送距離が長いいため予約が取りづらい状況であり、移動手段に不便を強いられている。</p> <p>そこで以下について問う。</p> <p>(1) 「始良市過疎地域持続的発展計画」の「第5交通施設の整備、交通手段の確保」で「ニーズにあったシステムの構築を図る。」とあるが、どのようなシステムを考えているのか。</p>	<p>市長</p>
--	--------------------------	---	-----------

		(2)「始良市地域公共交通計画(令和4年3月)」の「地域公共交通体系の将来像」の「交通ネットワークの考え方」で、交通手段の一つとして、自家用有償運送等の計画を考えているが、導入時期を問う。	
4. 馬場 修二	1. 市営住宅の今後の運営について	近年、公営住宅の空き室が目につくようになってきている。そこで本市の市営住宅の運営について問う。 (1) 現在の空き室状況を示せ。 (2) 入居率向上をするための対策を示せ。	市長
	2. 高等教育機関設置について	市長は、第2回定例会において、年内に方向性を示すとのことであった。高等教育機関の創設は、重点プロジェクトの大きな1つである。 そこで以下について問う。 (1) 約束の時期であり、今後の方向性を詳細に示せ。 (2) 今後検討している予算、予定財源を示せ。 (3) 本年度実施した調査結果はいつ頃になるか。また、調査結果をどのように活かすのか。	市長
	3. モラリティーインプルーブメント事業について	「モラリティーインプルーブメント」事業は、子どもたちの道徳性を高めるために社会全体で協働して取り組んでいこうとする、子育て基本条例に基づいて行っている事業である。この事業を始めてから10年が経過するが、これまでの成果と今後の方針について問う。 (1) 本事業の大きなイベントである「ことばのいずみコンクール」の来場者数を増やすための施策を示せ。	市長 教育長

		<p>(2) 学校・家庭・地域の三者協働による推進となっているが、家庭(保護者)、地域への周知はしているのか。また、どのような方法で周知しているのか示せ。</p> <p>(3) 道徳性向上のためのモラル教育について、3者協働の推進は、どれぐらい進んでいると認識しているか。</p>	
5. 宇都 陽一郎	1. 学校プールの今後の在り方について	<p>全国的に学校校舎の老朽化が問題になっているが同じように学校プールの老朽化も問題になっている。プール本体の水漏れに繋がる破損やプールサイドのひび割れ、給排水配管の補修、シャワーや洗い場の補修、更衣室の建て替えなど付属施設も含めて耐用年数を超えてきているプールが多い。</p> <p>また、屋外プールの場合、地球温暖化の影響で猛暑の時は熱中症対策として水泳の授業が中止となったり、梅雨時期の集中豪雨で中止になったりと天候に左右されている。</p> <p>さらには、プール開き前の清掃、プール授業が始まってからは毎日の水温チェックや水質検査、プール内やプールサイドに危険物や異常が無いかの点検など教員の負担も問題になっている。</p> <p>そこで本市の学校プールの現状と今後の考えについて問う。</p> <p>(1) 他の自治体では、老朽化によりプール本体からの水漏れがあり、修理費の目途が立たず使用できない学校もある。本市において、付属施設も含めて使用不可能あるいは改修工事が必要な学校プールがあるのか。</p> <p>(2) 鹿児島県の大半の学校プールは屋外プールであり、水泳授業は6月中旬から7月中旬で行われている。</p>	市長 教育長

	<p>2. マイナンバーカードのこれからの普及について</p>	<p>また、近年、梅雨時期は集中豪雨の日も多く、気温30℃を超える真夏日も初夏から増えている。本市の小・中学校では、必須水泳授業時間に対して、どの位の割合で水泳授業が実施されているのか。</p> <p>(3) 本市の場合、プール開き前の清掃はどのように行っているのか。</p> <p>(4) 多くの学校プールは、長さ25m、幅13m、深さ1.3m(平均の水深)が多い。これを水量に計算すると422.5m³となり、約400トンの水道水が必要となる。本市の場合、1校あたり学校プールで年間いくら位の水道料金が必要なのか。</p> <p>(5) 全国の自治体においては、水泳授業が実施出来るよう長寿命化計画を打ち立てる自治体と学校プールを廃止して代替案を模索する自治体とに分かれてきている。本市も先々どちらかの選択をすると思うが今後の対応についてどのように考えているか。</p> <p>「マイナンバーカードと健康保険証の一体化を2024年度秋を目指す」という発表があった。これは事実上のマイナンバーカード登録の義務化ともとれる。12桁の個人番号が記載された通知カードが発行されてから約7年経過しているが、これからは全国の自治体でマイナンバーカード取得が加速化すると想定される。</p> <p>そこで本市の取組について問う。</p> <p>(1) 10月末時点で全国での普及率は50%のようだが本市の普及率はどの位か。</p> <p>(2) 全国的に普及率が伸び悩んでいる理由として「あまりメリットが感じられない」という意見が多いが、始良</p>	<p>市長</p>
--	---------------------------------	--	-----------

		<p>市民としてどのようなメリットがあるか。</p> <p>(3) 多くの市民がマイナンバーカード取得したのち、本市としてどのような運用、活用を検討しているか。</p>	
6. 萩原 哲郎	1. 市内の道路整備について	<p>(1) 始良ニュータウン入口交差点付近の舗装補修工事について、令和4年度に専門業者による面的な舗装補修を行う予定となっているが、令和4年度も迫ってきたが、工事に入る気配が見当たらない。工事計画を問う。</p> <p>また、始良ニュータウン内ひび割れ・凸凹道路の整備の考えを問う。</p> <p>(2) 市内道路上の一時停止等白線が消え事故の恐れが懸念される。特に始良ニュータウンは坂が多く危ない。</p> <p>市内の道路見回り点検を行い、消えているところは白線の引き直しの考えを問う。</p> <p>(3) 市道鍋倉・触田線と運動公園西側の出入口の工事は、令和5年度の国体開催までには全面的な補修工事を行う予定とある。残り約10か月に迫ってきている。工事区間も長いが工事計画を問う。</p> <p>(4) サン・ヴィレッジ始良近辺のT字路、ガードレール等の追突事故が多い。現在もガードレールが壊れた状態である。ガードレールの補修と事故の起きない対策はできないか。</p> <p>(5) 森山交差点から触田区間は事故が多い。つい最近も車の転倒事故が発生し、一時通行止めとなった。</p> <p>高速道路側のフェンスはあらゆる所に事故後の補修箇所が残っている。主に事故の要因は何か。</p> <p>また、側溝蓋の設置の考えを問う。</p>	市長

	<p>2. 始良ニュータウン内の沈砂池について</p>	<p>(6) なぎさ公園の堤防は、桜島が目の前に見られ観光地にふさわしく、よく雑誌等に掲載される場所でもある。 現在、通行止め対策が行われ、約1年が経過している。重富漁港のガードレール等の整備計画を示せ。</p> <p>ニュータウン内は雑草除去・街路樹の花植など、自治会長の指示等、住民の協力によりきれいに管理されている。2号沈砂池の雑草が環境的にもふさわしくないと雑草除去の要望があるが市には届いているか。 始良ニュータウン内の1号・2号・3号の各沈砂池の雑草除去の考えを問う。</p>	<p>市長</p>
	<p>3. サボールランドパーク始良の公園維持管理と道路整備について</p>	<p>(1) 県の地域振興推進事業によるリニューアル工事も、サボールランドパーク始良の展望台に母屋も完成し、残すところ階段工事・説明サイン4基となり、リニューアル工事も11月16日までには終了となっている。8月2日工事終了予定が11月16日まで遅れた要因の説明はあったのか。 また、サボールランドパーク始良内の1年以上使用できなかった階段・健康器具等、今後の設置・改善計画は示されているか。</p> <p>(2) 公園内の雑草除去内容を示せ。 (3) 昨年、イノシシにより側溝周りが荒らされ、雨水の排水処理に影響を及ぼしている状況であった。始良・伊佐地域振興局の協力をもらい、側溝整備と道路の雑草除去整備を行ってもらった。 今年もイノシシが出没し、昨年と同等の状況がまた発生している。道路も雑草が茂り通行にも困難な状況である。行政に整備の要望をしていたが現在も、手つかずのままである。触田</p>	<p>市長</p>

	<p>4. 白銀坂登山道 トイレ設置について</p>	<p>自治会の管理である花桃の里は、草刈りも終了している。今後の整備状況を問う。</p> <p>平成10年2月国土交通省により脇元地区に駐車場及びトイレが設置され供用開始された。</p> <p>国土交通省では白銀坂中腹は土地も狭く、施設管理もできないので、山頂の吉田側にトイレを作る案があった。用地については、ある企業が無償提供するという提案があったが、平成24年12月に立ち消えとなっている。今後は鹿児島市に要望していくとのことであったが、令和3年第1回定例会の答弁は、山頂部は民有地であり、今後、土地所有者や白銀坂を共同管理する鹿児島市とともに、トイレ設置の可能性について模索していく。要望が模索に変わった理由と今までの話し合いの経過と今後の設置計画について問う。</p>	<p>市長 教育長</p>
--	--------------------------------	--	-------------------